

5 年	単元名	筆者の考えをとらえ、自分の考えを発表しよう 教科書「見立てる・言葉の意味が分かること」(光村図書)	5 時間
単元の目標		・言葉の意味の広がりに関心を持ち、筆者の主張を明らかにしながら読もうとすることができる。 ・子どもや外国人が言いまちがえる理由を考えながら内容のまとまりをとらえることができる。 ・筆者の考えを受けて自分の考えを書くことができる。	
日本語の目標		・「段落」「要約文」「小見出し」の意味がわかり、それを用いて表現することができる。 ・「～という結果になりました。それは、～が原因です。」という文がつけれるようになる。	
学習課題		筆者の考えを要約し、事例の示し方に対する自分の考えをまとめ発表する。	
主な学習活動		・「見立てる」で説明文の構成をつかむ。 ・「言葉の意味が分かること」の構成を考え、2つの事例を原因と結果に分けて説明する。 ・筆者の考えや事例の示し方に対する自分の考えをまとめ、発表する、	

時間	内容	活動	ポイント
0	家庭学習課題	「見立てる」を読み、ワークシートを完成させる。	★ワークシート①
1	1 めあての確認	めあて:「見立てる」の構成をとらえ、学習課題をつかむ。	★形式段落用紙短冊 (6 枚)
2	2 「見立てる」を読み 文章の構成について 考え、話し合う。	・全体を、初め、中、終わりに分ける。 ・それぞれの要旨をまとめる。 ・単元学習全体の見通しをもつ。	・最初、ランダムに提示し、話し合いながら並べ替える。 ・中の部分を 3 つに分け、それぞれの内容をおさえる。
	3 学習計画をたてる。	ゴール:「筆者の考えをとらえ、自分の考えを発表しよう。」	・初め=問題提起、終わり=結論を想起させる。
	4 「言葉の意味が分かること」を読む。	めあて:「言葉の意味が分かること」を読み、全体を初め、中、終わりに分けよう」 ・形式段落に分ける。(個人) ・どの部分が「初め、中、終わり」になるかを考える。 (グループ→全体)	★形式段落用紙短冊 (12 枚) ★授業の最後にワークシート②を配布する。
	家庭学習課題	「ワークシート②」の要約文欄を完成させる。	★ワークシート②
3	1 めあての確認	めあて:「言葉の意味が分かること」を読み構成をつかむ。	★形式段落用紙短冊 (12 枚)
4	2 文章の構成をつかむ	・中を3つに分ける。(全体で) ・3つそれぞれに小見出しをつける。(グループで) ・小見出しを発表する。(全体で)	・中の部分をランダムに提示し、話し合いながら並べ替える。
	3 文章構成や事例の挙げ方を確かめる。	・事例ごとの原因と結果を確かめる。(グループ→全体)	
	4 次時の学習を知る。	次時:筆者の考えに対する自分の考えの発表	
	家庭学習課題	「ワークシート③」を完成させる。	★ワークシート③
5	1 自分の考えを発表し合う。	・事例と筆者の考えの関係について意見交換する。 - 筆者の考え方に共感したこと	★ワークシート③
	【チャレンジ課題】	・文章全体を 150 字程度に要約する。 - 筆者の考えに疑問をもったことなど	★キーワードを提示し、150 字にこだわらずチャレンジさせる。
	2 単元の学習を振り返る。	・発表に対する感想を交流する。 ・ループブリックを用いて自己評価する。	★ループブリックを用いる。
	家庭学習課題	・ループブリックを用いて(親子で)学習を振り返る。	★ループブリック